



鮮やかに咲き誇る花苗

春色カラフル8千株

室蘭「あけほの」あすから花苗販売開始

社会福祉法人・室蘭言泉学園（菅野登一郎理事長）が運営し、花苗を生産する「花ファクトリーあけほの」（室蘭市神代町、穴戸邦隆所長）が8日、今季の営業を開始する。ハウス内外には、黄、赤、白など色とりどりの花が咲き誇り、出番を待っている。

今季は50種類、6万株を生産する予定。はしりの今は、寒さに強いパンジーやヒオラ、アリッサムなど6種類（15色程度）8千株を並べる。昨年秋季に、は種しハウス4棟で育ててきた。生産支援員の入江亮佑さんは「冷え込む日が例年より少なく、安心して育てることができた。順調です」。

花苗はヒオラなど税込み80円から。入江さんは「ハウス内を飾り付けし、準備しました。とてもきれいに咲いているのでぜひお越しください」と多くの来場を呼びかけている。

営業時間は午前10時～午後4時（平日は午前11時45分～午後1時まで昼休憩）。6月末まで無休。場所は市少年野球場の向かい。問い合わせはあけほの、電話0143・50局6582番へ。

（奥村憲史）